
別れの練習

夏実

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

別れの練習

【著者名】

夏実

N6932A

【あらすじ】

友達から聞いた話です。とても短いので暇つぶしでもお読みください。

Y E E S U P

『ばーこばー』

『またね』

『〇〇』

『アレジやあ』

『わよなひ』

やつぱつしれが一番しつづくるな
わよなひ… わよなひ… わよなひ
よし… 今田もいるでこいへ。 ひやんと聞えるかなあ

今日も元氣よく学校へ向かう

前からサラリーマンが歩いてくるのが見えた

あ
つ

『わよなひ』

サラリーマンに会った

わけのわからないサラリーマンは無視して歩きだす

私もそのまま歩きだす

じょーーーん

後ろで耳障りな大きい音がした

鉄柱が落ちてきたりしい

可愛そう…やつぱり即死だつたのね

まあこれも必然つてことね

立ち止まらず歩いて行く

教室へと急ぐ

今日はやたらに厚い日だな

あつ

『さよなら』

あれ？？？」の人もあの人も…皆

頭が痛い、皆…皆

『さよなら』

どかーーーん

大きな大きな地震だつた
世界が壊れてしまうかと思つた

「キヤーーー」

皆の声が交差する中私はつぶやく
『私の力はすごいわ』

私の能力は人が死ぬ瞬間がわかるという能力
死ぬ10秒前ぐらいからわかるんだ

この学校ボロいからほとんど死ぬわね
『さよなら』『さよなら』『さよなら』『さよなら』よろめきながらも笑顔で言つ

あ
つ

『さよなら』

『私』

その時倒れてきた棚に私は押ししつぶされた

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6932a/>

別れの練習

2010年12月12日08時02分発行